

千葉県 NEWS

CHIBA CANCER CENTER NEWS

がんセンターニュース



第45号

令和2年9月15日発行
発行/千葉県がんセンター

基本理念

私たちは、心と体にやさしく、希望の持てるがん医療を提供します。

巻頭言



がんゲノム医療はじまりました

治験臨床研究センター、がんゲノム医療委員会、診療部長 石井 浩

ほんの数年前まで、がんの薬物療法は臓器別におこなわれてきました。ところが、近年のゲノム（遺伝情報）科学の進歩により、臓器横断的にがんの遺伝子を分子標的薬で狙い撃ちする個別化治療が一般診療に導入されてきています。

千葉県がんセンターは、いち早くゲノム医療の準備にとりかかり、2018年4月にがんゲノム医療連携病院に指定されています。そして、2019年6月には遺伝子パネル検査が保険収載され、令和元年はがんゲノム医療元年と言われるようになりました。当センターも8月から遺伝子パネル検査を開始し、9月にはがんゲノム医療拠点病院（全国34施設）に指定されています。

がんゲノム医療拠点病院とは、中核拠点病院（全国11施設：東京大学、国立がん研究センター等）なみの診療体制を敷き、がんゲノム医療を自施設で完結する機能を有する病院として選定されています。中核拠点病院と拠点病院は、自施設だけではなく傘下の連携病院（全国122施設）も含めたエキスパートパネル（専門家会議）を主催する立場になります。

当センターは中核拠点国立がん研究センター東病院

エキスパートパネルに参加してきましたが、2020年3月4日に独立してエキスパートパネルの主催を開始し、3月18日からは千葉大学病院との連携エキスパートパネルも開始しています。エキスパートパネルは毎週水曜日夕方に1時間程度、平均参加者数22名、千葉大学病院17名（web参加）で開催しています。

エキスパートパネル検討患者数は、2020年9月2日時点で当センター56名、千葉大学病院41名で、当センターは膀胱がん、千葉大学病院は婦人科がんが多い傾向です。全国調査（<https://www.intage-healthcare.co.jp/news/report/d20200311/>）では、希少がん、悪性黒色腫、小児固形がんがトップ3です。小児がんについては、院内（がん診療連携拠点病院委員会）、院外（千葉大学病院、千葉県こども病院）と連携し、成人から小児まで切れ目なくがんゲノム医療を提供できる体制整備を目指しています。

がんゲノム医療拠点の新病院も完成し、関連スタッフは一丸となって職務に邁進しています。がんゲノム医療はじまりました。これからの千葉県がんセンターにご期待下さい。

臨床の現場から

婦人科悪性腫瘍に対する低侵襲手術

診療部長 婦人科部長 田中 尚武

当

科では婦人科悪性腫瘍に対する低侵襲手術として、2018年11月より早期子宮体がんに対する、腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術を開始しました。同手術では臍よりカメラを腹腔内に挿入し、腹腔内を観察しながら、下腹部に3か所程度直径1-1.5cm程度の穴をあけ、腹腔内に炭酸ガスを充満（気腹）させながら、その孔から挿入した操作用の鉗子を挿入します。術者と助手はモニターに写しだされる腹腔内の画像をみながら、二人の協同操作により子宮や卵巣・卵管、血管周囲のリンパ節を摘出します。従来の開腹手術に比べ明らかに手術の傷の大きさは小さく、美容上の利点があります。それ以上に大事なことは、手術によるからだへの負担が開腹手術と比較して小さく、入院期間も短い（当科では7日間）ことが特徴です。さらに、術後の早期社会復帰が可能のため、仕事や家事であまり休むことができない女性でも受け入れられやすいといえます。現在まで21例の手術を安全に完遂しております。

一方、2020年3月より早期子宮体がんに対する、ロボット支援腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術（以下ロボット

手術）を開始しました。ロボット手術では腹壁から腹腔内に筒（ポート）を4-5か所挿入し、設置したポートに手術支援ロボット（ダヴィンチXiまたはSi手術システム）を装着し、術者は患者さんから離れたところにある、コンソールとよばれる操縦機の中のモニターでみながら、手術操作を行います。（写真）手術支援ロボットは、ストレスの少ない、より複雑で細やかな手術手技を可能とし、また、3次元による正確な画像情報を取得できるため、より安全かつ侵襲の少ない手術が可能になります。当科でも2020年3月に同手術を開始し、現在までに5例の手術を行いました。本年度中には保険診療として開始できる予定です。今後当科では患者さんへの負担の少ない手術治療をさらに増やしてゆく方針です。



子宮体がんに対する、ロボット支援腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術の光景

コロナウイルス感染症対策について

8/30 現在、世界で2,485万人、日本で6万8千人、千葉県では3,033人の方に新型コロナウイルス感染を確認しています。世界的な流行は拡大傾向にあり、がんセンターにおいて、職員や患者さんから陽性者がいつ出てもおかしくないと、危機感をもって感染症対策に取り組む状況が継続しています。

当院では、県民へのがん医療提供を継続させるため、原則新型コロナウイルス感染症の診療はしない方針をとっています。がん医療の提供を止めないために、病院外からの持ち込みを防止することが不可欠であり、面会の一部制限や、職員に対する体調管理の強化や手指衛生をはじめ、基本的な感染予防策を適切に実行するよう繰り返し働きかけています。さらに、誰もが無症状病原体保有者との前提条件に立ち、院内では、すべての方にマスク着用を働きかけております。当面の間、警戒が必要な状況ですが、患者さんに対し、心と体に優しく希望の持てるがん医療の提供に努めたいと考えています。



地域連携室だより

臨床工学技士の仕事

主任上席専門員 得能 秀哲

臨

床工学科では、患者さんのために、医師や看護師、様々な職種のスタッフと一緒にチーム医療を提供できるように日々の業務を行っています。読者の方々の中には「臨床工学技士」って何？と思われた方が多いと思います。臨床工学技士とは、医師の指示の下に、生命維持管理装置の操作および保守点検を行う国家資格で、医療機器に関する専門職です。医師や看護師の人員不足が問題化する中で、その負担軽減に臨床工学技士の活躍が期待されています。

臨床工学技士の仕事は、同規模の病院でも、施設が保有する医療機器の種類によって、大きく異なります。

千葉県がんセンターの業務内容は、主に、医療機器の保守管理や内視鏡室、手術室、輸血療法室のサポートをすることです。

医療機器の管理では、病院全体で使用する医療機器の保守点検、台数調整、貸出しなどを行っています。また、病院全体の医療機器の安全性を向上させるための提案や情報提供なども行っています。

手術室では、千葉県内でも珍しい手術支援ロボット(ダ・ヴィンチ・サージカルシステム)を2台、脳外科用PDTレーザー装置を1台保有し、それらの運用をサポートしています。また、内視鏡室では、病院内に数十本ある内視鏡・気管支鏡カメラ装置の管理や治療の

サポートをしています。輸血療法室では、末梢血幹細胞採取のサポートをしています。

さらに、10月オープンの新病院では、関東でも導入施設の少ない、温熱治療装置(ハイパーサーミア)の運用が開始されることになっており、臨床工学技士も運転操作に携わっていく予定です。

現在、病気の診断や治療には、高度な医療機器がかかせません。私たちは、患者さんにとって、より安全な医療を提供できるように今後も取り組んでいきたいと考えています。



新病院で導入予定の温熱治療装置(ハイパーサーミア)

がん薬物療法の進歩

治験臨床試験推進部長 三梨 桂子

がんの薬物療法は、殺細胞性抗がん剤、分子標的治療薬、免疫チェックポイント阻害薬の他、分子標的薬と抗がん剤を結合した抗体薬物複合体(ADC)の開発も進んでいます。抗体を用いて選択的に抗がん剤をがん細胞へ届ける方法で、高い効果と副作用の低下を図ります。HER2陽性乳癌では2013年にカドサイラ(トラスツズマブエムタンシン)が承認されていますが、本邦で開発されたエンハーツ(トラスツズマブデルクステカン)が本年承認されました。

治験アップデート

治験臨床研究センターでは募集中の治験等の情報を提供しています。概要は以下のとおりですが、詳しくは当センターのホームページをご覧ください。

当センターでは以下の治験を実施しています

ホームページアドレス

<https://www.pref.chiba.lg.jp/gan/riyo/kanja/chiken/jissijyoukyou.html>



現在募集中の治験情報 令和2年8月4日現在

①乳がん	6件	④前立腺がん	5件	⑦食道がん	1件	⑩悪性リンパ腫	2件
②胃がん	4件	⑤膀胱がん	6件	⑧膵がん	1件	⑪頭頸部がん	1件
③大腸がん	1件	⑥腎細胞がん	1件	⑨胆道がん	3件		

研究の現場から

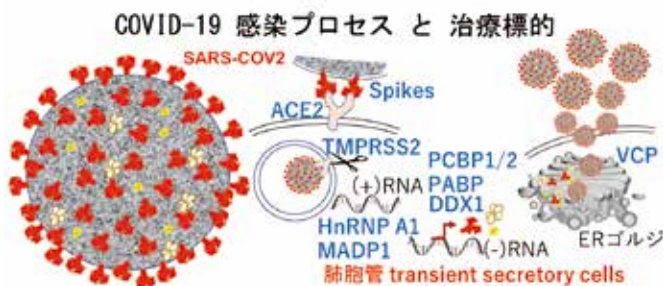
コロナ感染症克服に向けて

千葉県がんセンター研究所 所長 永瀬 浩喜

中

国武漢から広がったSARS-CoV-2によるCOVID-19は世界で猛威を奮っています。千葉にも医療危機の事態が迫ったことは記憶に新しく、第二波も心配されます。この未曾有の事態に千葉県がんセンター研究所も不要の研究を中止し、感染対策に対応しましたが、研究所が持つ技術が日本医療研究開発機構より紹介され、国立感染症研究所とのSARS-CoV-2治療薬の共同研究が開始されました。SARS-CoV-2は、図に示すようにACE2という細胞表面の蛋白質をウイルスのスパイク蛋白が認識して細胞に取り付き、その後TMPRSS2という蛋白分解酵素で細胞内に一本鎖プラス鎖のRNAとして侵入、マイナス鎖に転写され、蛋白質への翻訳とウイルスRNAの複製が行われ、蛋白質からウイルス粒子が構築され、RNAを内蔵し、ERゴルジ経路から細胞外に放出されます。ウイルスはこのプロセスで感染者の遺伝子を多く利用し、この一部が感染防御の薬剤標的となります。研究所がん遺伝創薬研究室で開発中の遺伝子DNA標的治療薬は、臨床ゲノム研究室開発の薬効予測AI（人工知能）解析で創薬デザイン・合成、国立感染研で薬剤スクリーニングに加えられました。この新薬候補は患者の遺伝子をSARS-CoV-2が利

用できなくするもので、今後流行する他のRNAウイルスへの効果も期待しています。また発がん制御研究部では呼吸器外科と共同で最先端の3次元培養技術を用いたSARS-CoV-2の感染標的細胞を樹立し、ヒト感染モデル構築を試みています。実は主たる感染標的細胞は未だ不明で、ACE2とTMPRSS2両方をその半数程度で発現する肺胞管transient secretory細胞が感染標的細胞として注目され、ここからウイルスが肺胞に感染を広げるため初期は比較的限局した肺炎、そして徐々に広がりサイトカインストームを起こし重症化すると考えられています。しかし、このヒト感染標的細胞はまだ培養に成功していないためアフリカ緑猿の細胞で代用されているのです。がんセンターでは、このほか画像診断部で肺胞サーファクタントが感染防御に働き予防の可能性を報告しています。我々の尽力は微々たるものですが、がん研究で培ってきた最先端の研究・技術が一日も早くCOVID-19感染症の克服にも役立てばと祈念しております。



マスク等、医療物資等のご寄付、ご厚志に対するお礼

千葉県がんセンター職員一同

新型コロナウイルスの感染拡大が続く中、複数の個人・企業・団体の皆さまから当がんセンターへマスクなどの医療物資などのご寄付やご厚志を多数いただきました。

当がんセンターへのご配慮をいただいておりますことに、この場をお借りして心より感謝申し上げます。ご寄付いただきました医療物資やご厚志は大切に使用させていただいております。

医療現場のスタッフのみならず、通院、入院なさる患者さんにも、不安・緊張状態が続く中、皆さまからの温かいご支援やご声援が何よりの励みになっております。職員一同、深く感謝するとともに、これからも全職員が一丸となって、安心・安全ながん医療を提供できるよう努めてまいります。



新病院について

千葉県がんセンター 副病院長 石井 猛

昭和47年に設立された当院も老朽化がすすみ、平成27年に新病院建築が決定され、令和2年7月新病院が旧病院西側に完成しました。地上9階・地下1階で最終的に450床となります。開院予定は10月末ですが、特徴的な病院機能として緩和ケア病床58床、無菌病床20床、核医学治療室3床、がん薬物療法センター52床、外来には患者総合支援センターが設置されます。医療機器ではダビンチ2台、IMRT3台、MRI、CT各4台、さらに、県内唯一となるハイパーサーミア治療装置を導入します。病院情報システムとして、臨床検査受付システム、手術室映像記録システムが導入され、同意書などの紙資料が廃棄可能となるタイムスタンプ機能も導入されます。さらにインテリジェントベッド、ベッドサイドピクトグラム、バイタル検査ジョイントシステムが導入され、最先端のIT化された病院となり、医療者にとっても効率よく働ける環境を提供できる予定です。



最終完成予定図



2階外来コリドー・外来待合



1階エントランスホール

初診担当医表

*当センターは予約制となっております。受診される場合は、電話で予約をおとり下さい。
*初めて受診なさる場合は、かかりつけ医など医療機関からの紹介状をお持ち下さい。

2020年9月1日現在

診療科	月	火	水	木	金
肝胆膵外科	千葉 聡	高山 亘	高山 亘 石毛 文隆	柳橋 浩男	有光 秀仁 千葉 聡
食道・胃腸外科	鍋谷 圭宏 滝口 伸浩 外岡 亨	鍋谷 圭宏 早田 浩明 外岡 亨	滝口 伸浩 早田 浩明	鍋谷 圭宏 滝口 伸浩 郡司 久	星野 敢久 郡司 久
消化器内科	傳田 忠道 鈴木 拓人 三梨 桂子 喜多絵美里	傳田 忠道 須藤 研太郎 天沼 裕介 杉田 統	三梨 桂子 中村 和貴 喜多絵美里 石垣 飛鳥 今関 洋	傳田 忠道 三梨 桂子 鈴木 拓人 北川 善康 辻本 彰子	中村 和貴 須藤 研太郎 天沼 裕介 北川 善康
呼吸器外科	岩田 剛和		飯笹 俊彦 岩田 剛和		岩田 剛和
呼吸器内科	水野 里子 芦沼 宏典	新行内雅斗 吉田 泰司 芦沼 宏典		新行内雅斗 吉田 泰司 水野 里子	芦沼 宏典
乳腺外科	山本 尚人 味八木 寿子 園田 至人	味八木 寿子 羽山 晶子	中村 力也 羽山 晶子 園田 至人	山本 尚人 味八木 寿子 羽山 晶子	中村 力也 味八木 寿子 園田 至人
形成外科				徳元 秀樹	徳元 秀樹
婦人科	鈴鹿 清美 草西多香子	鈴鹿 清美 井尻 美輪 海老沢 桂子 後藤 裕磨 草西多香子	田中 尚武	田中 尚武 鈴鹿 清美 井尻 美輪 海老沢 桂子 糸井 瑞江 後藤 裕磨 草西多香子	井尻 美輪 海老沢 桂子
泌尿器科	小丸 淳 篠原 正尚	裴 祥存	野呂 卓秀 石橋 武大	小林 将行 篠原 正尚	深沢 賢 石橋 武大
腫瘍血液内科	熊谷 匡也 佐藤 昌靖 丸山 聡	武内 正博 辻村 秀樹 菅原 武明	熊谷 匡也 菅原 武明 佐藤 昌靖	武内 正博 辻村 秀樹	熊谷 匡也 辻村 秀樹 丸山 聡
脳神経外科	井内 俊彦 堺田 司	(担当医)	井内 俊彦	(担当医)	堺田 司
頭頸科	(担当医)	佐々木慶太 佐々原 剛 櫻井 利興		佐々木慶太 佐々原 剛 櫻井 利興	
整形外科	米本 司 塚西 敏則 木下 英幸	石井 猛 鴨田 博人 木下 英幸 萩原 洋子		石井 猛 鴨田 博人	米本 司 塚西 敏則 木下 英幸 萩原 洋子
緩和医療科	坂下 美彦	藤川 文子	坂下 美彦	藤川 文子	坂下 美彦
核医学診療部		小川 和行	久山 順平	久山 順平	小川 和行

電話
予約

●初診・再診予約(患者予約)

月曜日～金曜日 午前9時～午後5時

043-263-4071

●予約変更(患者予約)

月曜日～金曜日 午後1時～午後4時

043-263-4074

●医療機関からの直接予約

月曜日～金曜日 午前9時～午後5時

043-264-5633



JR千葉駅から 所要時間:約25分

千葉中央バス: 誉田駅、鎌取駅、千葉リハビリセンター、大宮団地(星久喜経由)行乗車・千葉県がんセンター前下車
小湊バス: 千葉県がんセンター行乗車・終点千葉県がんセンター前下車

JR鎌取駅から 所要時間:約13分

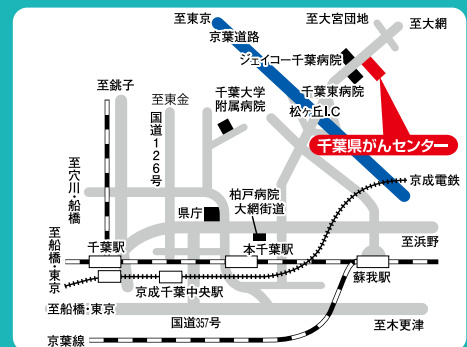
千葉中央バス: 千葉駅・蘇我駅行乗車・千葉県がんセンター前下車

JR蘇我駅から 所要時間:約16分

千葉中央バス: 鎌取駅行乗車・千葉県がんセンター前下車

松ヶ丘I.Cから

大網街道を大網へ向かって約2km右側



千葉県がんセンター

〒260-8717 千葉市中央区仁戸名町666-2
TEL.043-264-5431 FAX.043-262-8680
<https://www.pref.chiba.lg.jp/gan/>